

全国警備業連盟 通信

No.037

2022年9月1日発行

全警連からの情報案内

連盟役員より

全国警備業連盟 副理事長 橋本 満

残暑厳しい日々、そして第七波を迎えたコロナ禍など連盟加盟会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。岸田総理大臣は4回目のワクチン接種を済ませておられたようですが、コロナ感染とのニュースに接しました。8月19日現在では、国内感染者数が26万人を超え死者数も一日当たり250人を数えるなど厳しい日々であります。岸田総理大臣のアフリカ中東訪問が中止となるなど政治的にも大きな影響が出ております。辛い症状は軽症とのことではありますが、一日も早いご回復をご祈念しております。

与党自民党は、安倍元内閣総理大臣が凶弾に倒れたことから発覚した旧統一教会との接点が連日のように取り上げられています。報道によりますと副大臣・政務官など20人がパーティ券の購入や会合への出席を認めているようです。秋の臨時国会では野党の厳しい追及が予想されます。これにより内閣支持率の低下を招くことは必然であります。先の参議院選挙において自民党・公明党の与党が大勝し、政権基盤は安定しておりますが「政治の一寸先は闇」との格言があるように、全国警備業連盟としても政治状況を注視しておく必要があると思っています。

私事ですが、永年ご厚誼を頂戴しております衆議院議員「浜田靖一先生」がこの度の内閣改造で二度目の防衛大臣にご就任されました。世界情勢が混沌としている昨今の政治状況下、国の防衛行政のかじ取りは誠に厳しいものがあると拝察をしています。国家国民の安全安心のためご精励されますことを願っている一人であります。

全国警備業連盟は、警備業と警備員の社会的・経済的地位の向上並びに警備業の発展を促進させるため行政機関・政党等に物申す政治団体として活動しており、本年8月2日に31番目として滋賀県が設立され、事業計画では本年中に35都道府県の設立を目指しております。

さて、前月号で青山理事長も触れておられますが、本年2月24日突然のロシアのウクライナ侵攻から半年を過ぎました。残虐な戦争行為が収束の道をたどることを願うのは全世界の人々の切なる願いでもあります。来年5月には広島で主要国サミットが開催され、主要国のトップが広島市にお越しになります。関係行政機関を始め広島県民も相応の協力をしていくこととしております。ご承知のとおり広島は世界で初めて原爆の惨禍に見舞われた都市です。核保有国の首脳が広島平和公園に立ち寄り、慰霊碑の文言“安らかに眠って下さい 過ちは繰返しませぬから”をご覧になり戦争の愚かさ、原爆の被害の悲惨さを肌で直接感じていただきたいと個人的には思っています。広島県民は、サミット開催の切迫感はまだまだであります。私達警備業界にとりましても一大行事となることと思っています。青山理事長を始め、全国警備業連盟ご加入の会員皆様のご支援ご指導をお願いしておきます。

夏の甲子園は、仙台育英高校の優勝で幕を閉じました。辛苦107年、深紅の大優勝旗が、白河の関を超えました。東北地方の皆様のお慶びはいくばくかとお察しします。惜しくも準優勝でしたが、優勝候補筆頭の大阪桐蔭高校を破った下関国際高校の活躍は見事でした。その陰には甲子園にすむ“魔物”がドラマを生み出した。魔物の正体は観客だ、観客が下関国際高校の一投一打に味方した、そして、ジャイアントキリング(大番狂わせ)が起きた。との一文を目にしました。政治の世界の魔物は、国民の声です。政治家は、国民の声を真摯に受け止めなければ、「ジャイアントキリング」の憂き目にあうことを肝に銘じてほしいものです。

理事長より

参議院選挙終了後、岸田総理は予想を覆して先月10日に内閣改造。電光石火のごとくお盆前に総理は断行されましたが、新体制は統一教会関係では橋本副理事長の言うとおり少しゴタゴタがありそうです。9月27日には安倍元総理の国葬がありますが、内閣改造では国家公安委員長には谷公一議員が就任されたほか、私共が大変お世話になっている浜田靖一先生が防衛大臣に、警察庁OB葉梨康弘議員が法務大臣に、加藤勝信元官房長官が二度目の厚生労働大臣に、西村明宏元官房副長官が環境大臣に就任されたほか、私共の会合にもご出席いただいた鈴木財務大臣や単価問題で大変お世話になっている斎藤国土交通大臣が留任されるなど引き続き私共の応援団として大変心強いところであります。

コロナは第7波がそろそろ収まるかと思っておりましたが、ウイルスはやはりしぶとく変異を遂げ、急速に拡大。重症者や死者の累増が気になるものの、医療現場負担も勘案して全数把握や入国時の検査も緩和する方向とのこととあります。コロナ初期と比べコロナと経済の両立ということで、感染防止に留意しながら今年は里帰りをされた方も多かったのではと拝察致します。欧米諸国はすでにマスク無しが普通となっているものの、隣国中国では相変わらずゼロコロナ政策を継続、いずれにしても経済とコロナとの両立のために私共警備業の世界も逆に色々お手伝いさせていただきます部分があります。

コロナで痛めつけられた我が国経済はこの第一四半期に至り、年率+2.2%、前期比+0.5%となりようやくコロナ前の水準に戻った感がありますが、米国経済動向と中国の景気減退により予断を許しません。また従来からの資源価格の高騰傾向により消費者物価も7月は前年比+2.4%、輸入物価高が押し上げ要因となっており、少しずつインフレ経済になりつつあると言えます。

物価高騰、賃金引上げに伴い、私共の経営は極めて厳しいものがあり、一部にダンピングの兆しも見られるものの、コロナ禍を乗り越えてエッセンシャルワーカーとしての誇りを持てるように令和5年度予算等への要望をまとめつつ関係方面に提出してお願いしているところであります。

岸田総理の改造内閣での方針は、①コロナ対策、②物価対策、③新しい資本主義、④国民を守り抜く外交安全保障、⑤危機管理の徹底、⑥東日本大震災からの復興・国土強靱化、強い沖縄経済の実現の6点を改めて閣議決定されています。これらの方針を受けて要望書を改めて取りまとめたところではありますが、とりわけこの30年間経験して来なかった物価上昇と最低賃金31円引上げ(3.3% 昨年は28円引上げ3.1% (2年連続))という賃上げ圧力の中で概略以下のとおりです。

- ①物価スライドに基づく単価引上げと資格手当の発注価格への反映、積算基準改定、大規模イベント単価、キャンセルポリシーの制度化と価格転嫁円滑化策の強力な推進
- ②安倍元総理狙撃事件等を踏まえた犯罪テロに関する新たな行動計画の策定と災害対策、ハイブリッド戦争にも対応した新たな安全保障政策の中での警備業の位置づけの明確化、財源措置の明示
- ③人財投資の観点から賃上げ税制においても教育訓練費を外出しし、単独の税額控除を図るなど、警備の量的質的両面に渡る優遇措置を講じる
- ④最低価格、分離発注、賃上げ企業に対する入札時加点方式の弾力化
- ⑤警備業法施行(1972年)50年経過でわずかに1982年、2004年改正が図られたのみであり、人手不足、高齢化の進展の中で、大規模災害が頻発、国内治安情勢や国際情勢が大きく変化した中であって、今一度1万社59万人の活躍の場面を再検討する場を設け、業法改正のマイルストーンとする。

連盟は、関係者の皆様のご努力により7月に山梨、8月に滋賀が設立され31都道府県となりました。2019年には18、2020年には6、2021年には4、2022年はこれまでに3設立となりましたが、各都道府県の横の連携を強め活動推進とともに、会費増に見合った還元を図り、これからの統一地方選で地方議会の議員先生方とともに行動し、地道に議会での質問などを通じて警備業務の適正化を図り、また政府与党にあっては年末にかけての予算編成の中で様々な事項が決定されることから、アンテナを高くし適時適切に対応していこうと思っております。会員の皆様からの様々な意見を頂戴できれば幸いです。

2022年8月31日 寄稿 理事長 青山幸恭

活動内容

◇臨時国会の開会

令和4年8月3日から3日間の会期で臨時国会が開催され、7月の参議院選挙にて当選された議員等が登院されたため、青山理事長にて改めて当選のお祝い等を含め挨拶訪問を行いました。警備業連盟推薦で初当選された古庄玄知議員（大分県）、臼井正一議員（千葉県）、浅尾慶一郎議員（神奈川県）及び再選された山谷えり子議員、片山つき議員、朝日健太郎議員、西田実仁議員（公明党）に対しては、警備業の課題解決に向けた要望書も提出し、詳細説明のうえ引き続きの支援を要請しました。

◇内閣改造、自民党役員改選

令和4年8月10日、岸田総理・総裁は、内閣改造及び自民党役員の改選を行いました。国家公安委員長には、谷公一衆議院議員（兵庫5区）、自民党の警備業を応援する議員連盟顧問である浜田靖一衆議院議員は2度目の防衛大臣に就任。青山理事長にて浜田防衛大臣を大臣就任当日に訪問し、祝意とともに警備業の課題解決に向けた要望書を提出。更に、22日には青山理事長及び橋本副理事長にて防衛省大臣室を訪問し、引き続きの支援を要請しました。



（防衛大臣室にて）

◇福島県警備業連盟の活動報告

令和4年8月8日（月）、自民党福島県連副会長である太田光秋県議会議員他13名、百川理事長他9名が参加し政策懇談会を開催。①適正な警備料金の積算・警備員の配置、②入札制度の改善、③警備業の位置づけの明確化等の要望書を提出し意見交換を実施、引き続きの支援を要請しました。



（自民党福島県連との政策懇談会の風景）

◇熊本県警備業連盟の活動報告

令和4年8月9日（火）、自民党熊本県連会長である前川収県議会議員、松本三郎幹事長に対し、①労務単価の引上げ、②最低制限価格制度の導入、③警備業務発注の平準化等の要望書を渡邊理事長より説明の上手交しました。昨年に引き続き要望書を提出。県連本部とは継続的に関係構築を図り、要望事項の成果がでるよう引き続き積極的な活動を行います。



（自民党熊本県連への要望書提出）

事務局からのお知らせ

◇本年度の分担金及び賛助会費の振り込み案内を郵送しております。各都道府県連盟様及び賛助会員様は期限（令和4年9月30日）までに振り込みをお願いします。

◇事務所移転のお知らせ（全国警備業連盟の事務所を6月9日より移転）

常勤ではありませんが、近くにお越しの際は電話連絡のうえお立ち寄り下さい。

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-17-5 ローレル永田町 509号 ※東京メトロ永田町駅 徒歩3分

電話 03-3501-0072 FAX 03-3501-0073 ※電話・FAX番号も変更になりました

設立状況(加盟状況)

令和4年8月31日現在、滋賀県に新たに設立され、31都道府県となりました。来年は、統一地方選挙も行われますので、未設立県に対し連盟設立を働きかけ、更なる拡大を目指して引き続き取り組んでいきたいと思ひます。

		設立日	会員数	理事長	備考
1	北海道	2019.5.30	174社	(株)メンティス 代表取締役 宮武 亨丞	全警連 理事
2	秋田県	2019.5.27	23社	大洋ビル管理(株) 取締役会長 内村 和人	
3	岩手県	2019.6.12	22社	桜心警備保障(株) 代表取締役 越場 健一	
4	宮城県	2019.5.30	55社	ゴリラガード・ギャンティ(株) 代表取締役 千葉 英明	全警連 理事
5	福島県	2019.5.30	55社	(有)秀崇 代表取締役 百川 秀彦	
6	栃木県	2020.9.17	44社	北関東総合警備保障(株) 代表取締役会長 青木 勲	
7	群馬県	2020.10.2	37社	ALSOK群馬(株) 代表取締役社長 樋田 浩二	
8	茨城県	2019.4.25	54社	(株)水戸警備保障 代表取締役 井澤 卓司	全警連 理事
9	埼玉県	2020.1.15	26社	(株)セキュリティ 代表取締役 上園 俊樹	
10	東京都	2021.2.22	180社	朝日管財(株) 取締役社長 田中 範弥	全警連 理事
11	神奈川県	2019.9.20	166社	(株)KSP 代表取締役社長 田邊 中	全警連 理事
12	山梨県	2022.7.15	募集中	山梨ジャパンパトロール警備(株) 代表取締役 古屋 雄司	
13	長野県	2019.8.26	37社	(株)全日警サービス長野 代表取締役 浅妻 豊	
14	富山県	2019.5.15	31社	(株)パトロード富山 代表取締役社長 成伯 仁志	
15	石川県	2019.5.30	31社	国際警備保障(株) 代表取締役社長 宮本 克喜	
16	愛知県	2019.5.15	188社	セク Gum(株) 代表取締役 金子 慶太郎	全警連 理事
17	岐阜県	2020.4.1	36社	大日本警備保障(株) 代表取締役 河野 秀明	
18	滋賀県	2022.8.2	募集中	(株)NYC 部長 吉田 出司	
19	京都府	2021.5.14	30社	西部総合警備(株) 専務取締役 藤野 祐司	
20	大阪府	2019.5.17	150社	堺総合警備(株) 代表取締役 榎本 博	全警連 理事
21	和歌山県	2021.7.1	24社	(株)紀北総合警備 代表取締役 中谷 保	
22	広島県	2019.5.30	62社	(株)保安警備 代表取締役 七河 義孝	全警連 理事
23	愛媛県	2019.5.21	29社	愛媛総合警備保障(株) 代表取締役社長 阿部 克彦	全警連 監事
24	徳島県	2019.5.28	19社	ALSOK徳島(株) 取締役会長 山下 秀夫	
25	香川県	2020.3.18	26社	ALSOK香川(株) 代表取締役 梶原 慶二	
26	高知県	2021.1.12	10社	ALSOK高知(株) 代表取締役 稲田 孝明	
27	福岡県	2019.5.8	64社	安確警備保障(株) 代表取締役社長 近藤 雅則	全警連 理事
28	長崎県	2019.5.31	26社	(株)中央総合警備保障 代表取締役社長 堀内 敏也	
29	熊本県	2020.9.25	31社	ALSOK熊本(株) 代表取締役社長 渡邊 勝彦	
30	大分県	2022.3.31	36社	(有)ダイケン警備保障 代表取締役 林 健	
31	鹿児島県	2019.1.28	39社	九州総合警備保障(株) 代表取締役会長 永山 一巳	
	全国警備業連盟 (賛助会員)	2019.5.12	108社	総合警備保障(株) 特別顧問 青山 幸恭	理事長
			1,813社		

今後の予定

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、関連事業等は感染状況を見極めながら進めたいと思ひますので、詳細確定次第お知らせ致します。

<全警連限定> 発行・編集：全国警備業連盟 事務局

- ・各警備業連盟との情報共有等を目的に、「全国警備業連盟 通信」を毎月1回配信予定です。
- ・各警備業連盟様におかれましては、各種活動を積極的に行われているかと承知しておりますが、各連盟様の活動の参考とするために、今以上の情報共有を図りたいと思ひますので、積極的な活動状況の提供をお願いします。

(連絡先) 担当：森川 TEL：03-3501-0072 FAX：03-3501-0073